

「子どもの発達支援を考えるSTの会」

子どもにかかわる ST の仲間づくり

2022 年度版



「子どもの発達支援を考えるSTの会」とは？

療育機関・相談機関・病院・保健センター（保健所）・学校などで子どもの発達支援にかかわるSTたちが、お互いの知恵やノウハウを共有するための“ひろば”です。
（代表：中川信子）

活動内容は？

◆グループウェア（以下：Gw）による情報や意見の交換。

◆各種研修会の開催、会報を発行。

「子どもSTと地域包括」「今求められる子どもSTのかたち」「当事者や家族の気持ちに寄り添うSTをめざして」などをテーマに全国研修会を開催してきました。

2021年度は会員対象でオンライン研修会を開催しました。

会員は？

言語聴覚士のほか、ST養成校在学中の学生各地の「ことばの教室」の先生など。

2022年4月現在の会員数は約1100名です。

2022年度の全国研修会について

新型コロナウイルス感染症による影響、および終息の目安がたつまで対面式での全国研修会実施は見合わせるようになっております。代わりに会員を対象としたオンライン研修会等を計画しています。

会員のメリットは？

- 仲間ができる
子どもSTは、非常勤で、ひとりぼっちで、仕事をしていることが多いものです。このGwで仲間を見つけてください。
- 転居の際の受け入れ先探し
担当するお子さんが転居するとき、転居先の地方に受け入れてくれる機関があるかどうかをGwに投げかけると、会員から情報が寄せられます。
- 子ども分野のST求人
子ども分野のST求人が多く寄せられています。
- 本や研修会情報
お勧めの本や、子ども関連の研修会・講習会の案内が随時投稿されます。書籍や教材の会員優待販売もあります。
- 素朴な疑問
日常業務上の分からないことや迷うことを投稿すると、誰かが答えてくれます。この会は新人からベテランまで参加しているので、いろいろな経験やヒントを聞くことができます。
- 「中継ぎ」制度
お子さんのプライバシーを守りたい、こんなことを聞いては恥ずかしいかも、などご自分の名前を出したくない場合に安心して投稿できる「中継ぎ」の制度があり、全国の「中継ぎ」さんが対応してくれます。
- ミニメーリングリスト(ML)
会員の発案で、少人数で率直な意見交換ができるようにいくつかのミニMLが生まれました。「学校支援」「吃音支援」「児童発達支援（等）」「若手会」「島っ子」があります。

会費は？

入会金は1,000円、年会費は3,000円です（別途手続きの手数料がかかります）。

公式サイト



お問い合わせ



入会申込



「子どもの発達支援を考えるSTの会」事務所

〒292-0825 千葉県木更津市畑沢2-36-3

公式サイト

<https://www.kodomost.jp/>

事務所メールアドレス

office@kodomost.jp